

[目次](#) [前回](#) [次回](#) [略解](#)

## 応用数理 B

樋口さぶろお<sup>1</sup> 配布: 2010-12-07 Tue 更新: Time-stamp: "2010-12-07 Tue 19:00 JST hig"

## 8 略解:剛体の回転の運動方程式

### 8.1 略解:慣性モーメントと回転の運動エネルギー

1.  $I = m(\sqrt{3}a)^2 + 2ma^2 + ma^2 = 6ma^2$ .
2.  $U(\theta) = mg\sqrt{3}a \sin \theta + 2mga \sin(\theta + \frac{1}{2}\pi) + mga \sin(\theta + \pi) = mg(\sqrt{3} - 1)a \sin \theta + 2mga \cos \theta$ .
3. 運動方程式は  $I\ddot{\theta} = -\frac{\partial U}{\partial \theta}(\theta)$  より  $6ma^2\ddot{\theta} = -mg(\sqrt{3} - 1)a \cos \theta + 2mga \sin \theta$ . 平衡点や微小振動の周期を考えてみても楽しいかも.

## 9 固定点をもつ剛体の回転

### 今日の目標

- 固定点のある回転運動で、角速度ベクトルと角運動量ベクトルの関係が説明できる.
- 慣性テンソルが求められる.

### 復習事項

#### 9.0.1 ベクトル 3 重積

$$\mathbf{a} \times (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = (\mathbf{a} \cdot \mathbf{c})\mathbf{b} - (\mathbf{a} \cdot \mathbf{b})\mathbf{c}$$

cf. スカラー 3 重積  $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = \mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$  のはる平行 6 面体の体積.

<sup>1</sup>Copyright ©2010 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.

## 9.0.2 慣性テンソル, 慣性モーメント, 慣性乗積

$$\text{慣性テンソル } I = \begin{pmatrix} +I_{11} & -I_{12} & -I_{13} \\ -I_{21} & +I_{22} & -I_{23} \\ -I_{31} & -I_{32} & +I_{33} \end{pmatrix}$$

$$\text{慣性モーメント } I_{11} = \sum_i m^i ((x_2^i)^2 + (x_3^i)^2)$$

$$I_{22} = \sum_i m^i ((x_1^i)^2 + (x_3^i)^2)$$

$$I_{33} = \sum_i m^i ((x_1^i)^2 + (x_2^i)^2)$$

$$\text{慣性乗積 } I_{12} = I_{21} = \sum_i m^i x_1^i x_2^i$$

$$I_{23} = I_{32} = \sum_i m^i x_2^i x_3^i$$

$$I_{13} = I_{31} = \sum_i m^i x_3^i x_1^i$$

## 9.1 quiz:慣性モーメント, 慣性乗積

長方形の4頂点  $(\pm\frac{1}{2}a, \mp\frac{\sqrt{3}}{2}a, 0)$ ,  $(\pm a, 0, 0)$  ( $a > 0$ ) に, それぞれ質量  $m$  の物体が置かれ, 軽い棒で連結されている. これを剛体とみなす. 原点のまわりの慣性テンソルを考える.

1. 慣性モーメント  $I_{11}, I_{22}, I_{33}$  を求めよう.
2. 慣性乗積  $I_{12}, I_{13}, I_{23}$  を求めよう.
3. 対称性を利用して推測することで, すべてを具体的に計算することなしに, 慣性テンソル  $I$  を書こう.
4. 慣性テンソルを直交行列で対角化しよう. 対角化行列はどれだけの角の回転に相当するか.

## 9.2 quiz:慣性モーメント, 慣性乗積

直方体の8頂点  $(\pm a, \pm b, \pm c)$  ( $a, b, c > 0$ ) に, それぞれ質量  $m$  の物体が置かれ, 軽い棒で連結されている. これを剛体とみなす. 原点のまわりの慣性テンソルを考える.

1. 慣性モーメント  $I_{11}, I_{22}$  を求めよう.
2. 慣性乗積  $I_{12}, I_{21}$  を求めよう.
3. 対称性を利用して推測することで, すべてを具体的に計算することなしに, 慣性テンソル  $I$  を書こう.

## 次回の予習ポイント

### 予習復習問題をやろう!

明日水曜日の昼から来週月までeラーニングシステムで公開するのでやってね～

[目次](#) [前回](#) [次回](#) [略解](#)